

第二回 フォーラム「東アジアにおける知の往還」 —記録と記憶—

◇日時：10月24日（水）午後1時～

◇場所：高麗大学校グローバル日本研究院の201号室（円形講義室）

◇主催：高麗大学校 グローバル日本研究院・国文学研究資料館

司会:金秀美(高麗大学校グローバル日本研究院)		
13:00～13:20	ご挨拶	徐承元(高麗大学校グローバル日本研究院長)
		ロバート・キャンベル(国文学研究資料館長)
13:20～13:50	西村慎太郎(国文学研究資料館) 原子力災害地域の知の往還 -地域持続を目指して-	
13:50～14:20	朴鴻圭(高麗大学校 グローバル日本研究院) 権力闘争と歴史記録：李穡の碑文事件	
14:20～14:50	桜井宏徳(成蹊大学) 『栄花物語』の誕生と東アジアの歴史叙述	
14:50～15:20	休憩	
15:20～15:50	野網摩利子(国文学研究資料館) 漱石文学に生きる伝承	
15:50～16:20	金季籽(高麗大学校グローバル日本研究院) 在日朝鮮人帰国事業の記録と東北アジアにおける不都合な記憶	

http://japan.kujc.kr/contents/bbs/bbs_content.html?homepage_id=kujc&bbs_cls_cd=001006001&cid=18101011110656